

目次

発刊のことば

第一章 概説

第二章 福生の自然環境

一 地理的位置

二 地形と地質

三 地下水

四 気候

第三章 原始時代の福生

一 福生に住んでいた祖先の遺物

二 農耕の始まったころの福生

第四章 古代の福生

一 大塚や瀬戸岡古墳と福生

二 福生という地名

・その一 ・その二 ・その三 ・その四 ・その五

第五章 中世の福生

一 多摩郡下の郷	元
二 福生郷の範囲	三
三 領名よりみた福生	壹
四 福生郷の成立	貳
五 支配関係	参
六 牛浜の合戦	四
七 福生に現存する板碑	四
八 中世の寺社	四
・熊川神社	
・清巖院	
・長徳寺	
・千手院	
・真福寺	
・福生院	
九 中世の福生の生活	五
第六章 近世の福生	五
一 支配者	五
二 玉川上水の開さく	六
三 村と小名	六
四 熊川村の開発状況	七

第七章 現代の福生

五戸数と人口	八〇
六村役人	八三
七土地と貢租	八五
八鷹場	八九
九産業と住民	九五
十神社と寺院	一〇三
1. 福生村の寺社	
2. 熊川村の寺社	
十一村民の信仰	一〇九
・修験道	
天狗	
・ヨドウサレ	
・小豆洗	
・狼	
・狐	
・むじな	
・庚申	
・その他	
十二江戸時代の街道	一二四
十三伝馬	一二八
十四玉川上水の舟運	一二三
十五慶応の農民騒動	一二四
一村の政治から町の政治	一二八

二 人口と世帯	三
1. 人口・戸数の変遷	
2. 人口の分布	
3. 人口増の理由	
4. 集落の発展	
三 職業構成	一四
1. 職業とその分布	
2. 用途別家屋の分布	
3. 通勤の範囲	
四 交通・通信	一六
1. 鉄道(青梅線・五日市線・八高線)	
2. バスの歴史と現状	
3. 貨物自動車の歴史	
4. 最近の路上交通機関	
5. 道路	
6. 橋梁	
7. 交通量	
8. 郵便局	
五 多摩川の水田化	一八
六 蚕糸業の推移	二五
七 産 業	二六
1. 農業	
2. 養蚕	
3. 製茶	
4. 畜産	
5. 商業	
6. 工業	
7. 川資源	
8. 福生市場	
9. コンクリート製造	
10. 福生屠殺場	
11. ハム製造	
12. 自転車工場	
八 教育委員会	三〇
九 教育機関	三〇
1. 小・中・高校の沿革	
・ 福生第一小学校・福生第二小学校・福生第三小学校・福生第四小学校・福生中学校・東京都立多摩高校福生分校	

2. 小・中・高校の教育目標・指導の重点
3. 幼稚園・保育園

・ 福生幼稚園 ・ 東京都福生保育園 ・ 都立熊川保育園 ・ 東福保育園

2. 小・中・高校のP・T・A

十 農業協同組合……………三〇

十一 医療機関……………三〇

十二 各種団体……………三九

1. 消防団 2. 青年団 3. 婦人会 4. 文化連盟

十三 西多摩郡自治会館……………四八

第八章 基地の変遷……………四八

一 歴史的発展の過程……………四九

二 影響……………五一

三 利害……………五三

第九章 年中行事と伝説……………五三

一 年中行事……………五三

二 伝説……………五七

次

第十章 人

物

三二

目

一 高崎治平

三二

二 森田友昇

三三

第十一章 福生町教育史資料

三六

あとがき

福
生
町
誌